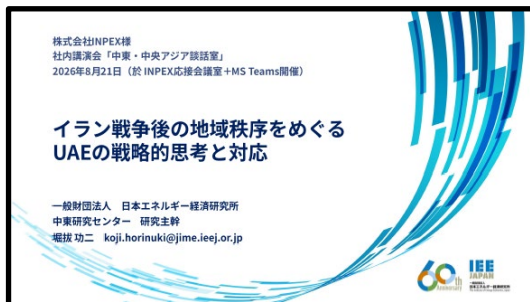


中東・中央アジア談話室 第1回談話室を行いました

2026年9月3日

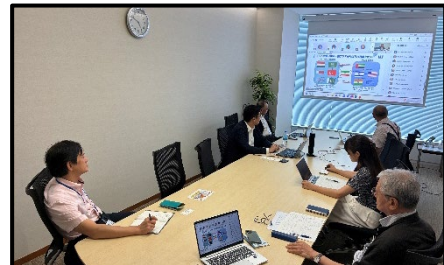
INPEX ソリューションズは、INPEX にとって重要な中東・中央アジア地域の現在を理解する機会として、中東・中央アジア及び関連する国・地域の政治・経済・国際関係を対象とする研究者・有識者の方をお招きし、テーマに沿ったお話をうかがい、議論を行う「中東・中央アジア談話室」を開催します。

第1回の談話室は、一般財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センターで UAE、カタール、オマーン等湾岸産油国の政治・経済・国際関係を専門分野として研究する堀抜 功二 研究主幹をお招きして、INPEX の油田権益が集中する UAE の現状について、お話をうかがいました。



サウジアラビアとの地域戦略を巡り関係が悪化していた中、イラン戦争と言う「望まない戦争」に巻き込まれ、湾岸諸国の中でもイランからの攻撃を最も受けた UAE ですが、この間同盟国である米国からの防衛は十分とは言えず、GCC も機能不全となり、今後、不安定な地域環境を前提とした、ホルムズ海峡に依存しない物流体制と、安全保

障戦略への変更を余儀なくされています。外交優先順位も伝統的友好関係重視からパートナーに具体的貢献を求める「UAE ファースト」と言える考えに変わりつつあり、ミドルパワーとして戦略的自律性拡大を志向し、米国・GCC を補完するパートナー拡大に向かいますが、この中でサウジアラビアや他の湾岸諸国からの孤立と言う問題も抱えています。談話室では、こうした中での日本の対 UAE アプローチも議論されました。



(株)INPEX ソリューションズでは、中東・中央アジア談話室を通じて、今後も中東・ユーラシア地域の情勢を解説・発信していきます。

以上